

異物を飲み込んでしまった（誤飲）



～受診した方がよいか迷ったら～

電話相談窓口

P9 参照

チェック項目

- ※直後に激しく咳き込んだり、ゼイゼイしているときはすぐに119番へ。
- ※呼吸がふだんと比べておかしかったり、苦しんでいる場合は119番へ。
- ※意識・様子がおかしかったり、けいれんや嘔吐がある場合も119番へ。

- 灰皿の水。たばこ一本の1/4以上。
- 大人の医薬品や洗剤・除草剤・殺虫剤などの薬品。
- ボタン型電池（アルカリ電池、リチウム電池。）。

ひとつ以上あてはまる場合は、すぐに医療機関を受診してください。▶ **P9**

**医師に伝える・
相談するポイント**

▶ 本人の様子、いつ、何を、どれくらい飲んだか、吐いたか

家庭でできる応急手当の方法

上の項目にあてはまらない場合

- 飲み込んだものによって、対応が違いますので、注意しましょう。
- 吐きそうなくさしたら、体を横向きにして、吐いたものがのどにつまらないようにしましょう。

(財)日本中毒情報センターの中毒110番で応急処置や受診の必要性についてアドバイスを受けることができます。

(大阪中毒110番) 072-727-2499 365日24時間対応
(つくば中毒110番) 029-852-9999 365日9～21時対応
(たばこ専用電話) 072-726-9922 365日24時間テープによる対応

※但し、症状が大きく変わったら、電話相談窓口(P9)へ問い合わせたり、休日急病診療所などを受診してください。